

令和5年度 総合的な探究の時間「出前授業」講座一覧

講座No	講師氏名	所属	タイトル	内容紹介
1・2限 継続 170分 の講座 C-01	薄 俊也		ピン球と小瓶 de ゲームを創ってみよう！	「想像力+創造力を鍛えよう！」シリーズの一環として、今回は、ChatGPTを交えながら、ゲームのルールづくりに挑戦します。事前課題として、ピン球と水が満杯の栄養ドリンク瓶5本を使った「テーブル上で楽しめるゲーム」を思い描いてもらいます。当日、各班は自分たちのゲームを試し、最も楽しめるルールを創り出します。最後に、班同士でテーブルゲームのコンテストを行います。皆さんの潜在的な想像/創造力を引き出せば幸いです。事前課題や講義内容については、eラーニング「想像力+創造力を鍛えよう！」を参照してください。_http://shunya.namaste.jp/Shushh/index.htm
1・2限 継続 170分 の講座 C-02	藤川 和雅	ウルシステムズ株式会社 九州オフィス	プロジェクトってなに？ マネジメントってどうゆうこと？	情報の授業で学習した「プロジェクトマネジメント」、みなさんは、どのように受け止めているでしょうか。なんとなくわかった気はするけどこれでいいのかイマイチ不安、将来なんの役に立つのだろうか？やってみたもののココが難しい、などなど様々な思いやモヤモヤがあるかもしれません。世の中には「プロジェクト」と定義される営みがとてもたくさんあります。そして、それらプロジェクトは、マネジメント(=管理)することが、とても重要とされています。本講義では、プロジェクトとは何か？マネジメントとはどのようなコトなのかなどについて、講師のこれまでの経験も踏まえつつ、みなさんと対話しながら一緒に考えてみたいと思います。

講座No	講師氏名	所属	タイトル	内容紹介
1限 A-01	高原 淳	九州大学ネガティブエミッションテクノロジー研究センター(工学系)	持続可能な開発目標(SDG)における高分子の科学	身の回り高分子製品は私たちの生活を豊かにしましたが、マイクロプラスチックに代表される環境問題を引き起こしています。講義では身の回り高分子製品、SDGにおける高分子科学の役割について解説します。
1限 A-02	吉住 要祐	税理士法人TIC	税理士や公認会計士って、どんな仕事？ ～僕が西新に9年通った末に税理士になったわけ～	普通科に在籍している皆さんは、恐らくこれまで会計について体系的に学んだことはないと思いますが、近代経済社会は「複式簿記会計」という制度によって支えられています。企業はこれにより決算書を作成する義務があり、これらの数字に基づいて日々の金融証券市場が形成され、税の申告がなされています。それでは、このような仕組みの中で公認会計士や税理士はどのような役割を担っているのでしょうか？本講座では、①複式簿記の世界へようこそ！～複式簿記でお小遣い帳をつけてみたらどうなる？、②IPOって何？会社の基本的な仕組み③職業案内としての税理士と公認会計士の違い、④我が国の税制の概要と税理士の主な仕事、⑤皆さんが教養として知っておくべき我が国の財政事情、そして最後に⑥保険代理店の跡継ぎだった私が、西新に9年間通った末に今の職業に就いた経緯などをお話したいと思います。
1限 A-03	鎗水 博司	株式会社メディパルホールディングス 主席執行役員 経営企画部長 株式会社アトル取締役	公認会計士の基礎： 会計リテラシー	会計・簿記・経理…会社経営で英語やIT知識とともに不可欠とされていますが、その意味をイメージしてもらおうと狙います。皆さんは、数学で、数値について日々学んでおられますが、同じ数値を独特な考え方で処理することで、見えないものが見えてきます。公認会計士は、会計のプロです。料理人が食材を調理して素敵な料理を提供するように公認会計士は数値を料理して組織の実態、問題点、解決策の提供を行います。その知識の基礎になっているのが簿記、そしてそれを使いこなす力が会計リテラシーです。その紹介を行いたいと思います。きっと、驚きの出会いがありますよ。
1限 A-04	星野 幸代	国連ハビタット福岡本部 本部長補佐官	国連の仕事：地球規模の課題とその解決に向けた福岡の環境技術の活用	紛争・政変・自然災害・気候変動・パンデミック・貧困など開発途上国と言われる多くの国では自力では解決が難しい多くの課題に直面しています。国連ハビタットは「すべての人に適切な住まい」を提供することを命題に設立された国連機関で、特に福岡市にあるアジア太平洋地域事務所では災害や紛争後のまちの復興・インフラ整備・法や都市計画の整備や気候変動に対応するまちづくりなどを多くの国で実施しており、なかでも「福岡方式」など福岡で誕生した優れた環境技術を開発途上国の都市に移転しています。世界が直面する課題の原因や現状と、身近にありながら皆さんがご存じないかもしれない地元福岡の技術を活かした国際協力の現場の話などを国連で働くとはどういうことか？などを交えてご紹介いたします。
1限 A-05	吉田 寛史	竹中工務店 顧問 NPO法人福岡建築ファウンデーション理事 日本都市計画学会九州支部顧問	建築を設計するということについて話しておきたいいくつかのこと	僕が高校生だった半世紀前に比べて、いまの社会にはデザインも音楽もはるかに多くのものが溢れ、無数の選択肢が存在している。そんな時代にあって、建築家は何を抛りどころにして『ものづくり』をしているのか。自身の学生時代を振り返りながら、その後のキャリアとの関連性について語ることで、皆さんが建築について考えていくきっかけになればと思う。
1限 A-06	笹月 桃子	西南女学院大学保健福祉学部九州大学大学院医学研究院	弱き他者と共に在るとは～小児科医の問い～	赤ちゃんは、生まれてすぐは何もできません。誰かにお世話をしてもらい、守ってもらいながら、ゆっくり成長していきます。人類はこうして弱者を助け、慈しみながら、生き延びてきました。いま声なき者たちは、様々な社会問題により、さらに脆い立場に追い込まれています。弱さを克服するために生み出されたはずのテクノロジーにより、その恩恵を受ける者と切り捨てられる者とに分断されています。他者とは、個人の共感や理解を超えた存在です。その他者が目の前で苦しむとき、声を発せずにいるとき、自身も弱さを抱える私たちには何ができるのでしょうか。
1限 A-07	清水 真弓	九州大学病院 口腔画像診断科	顎顔面領域のCT診断：講義と診断実習	顎顔面領域のCT画像を用いて、1. CT画像の見方の簡単な説明 / 2. CT正常解剖 (CTで正常の解剖がどのように描出されているかを学習する) / 3. 実際の症例を用いた診断体験学習 (CT画像のどこにどんな病変が認められるか、それからどのような診断が考えられるかを導き出す) を予定しています。「CT診断」とはどんなものかを実際に体験してみませんか？ *注意：人体解剖の絵が出ますので、それで気分が悪くなりそうな方には向きません。
1限 A-08	榊 泰輔	九州産業大学理工学部機械工学科	AIに人は勝てるか？	先進国を中心に少子高齢化が進み、一層の自動化・効率化が求められている。最近では生成AIを製造業はじめあらゆる産業に活用する動きが始まる一方、人の職を奪うと反対する声も強い。AIは所詮機械であり、人には創造性があるので心配ないとの意見があるが、果たして本当にそうだろうか？AIの能力と限界について考える。一方、日常的にスマホを使う時間が増えている。医学調査によると依存を招き、うつ病の増加が疑われている。実は内部の仕組みにAIが最も使われている製品がスマホであり我々を引き付ける技術開発にしのぎを削っている。このような中、先の問題、我々の創造性をいかに育むかが問われている。スマホによる日常的な刺激と応答に、創造性(広くは学び)がどう影響を受けるか、最新の脳科学の観点から、深い学びと創造性を生み出すための方策を考えたい。
1限 A-09	中村 久志	京都大学機械系同窓会	“ウォシュレット”の開発を通して見る、『商品開発の現場』～立ちほだかる壁、多くの失敗を乗り越えて～	メーカーの「商品開発の現場」とはどのようなところでしょうか？本講義では、私自身の経験も織り交ぜながら、「ウォシュレット」の開発についてお話します。“ウォシュレットを快適にお使いいただきたく！”・・・「モノづくり・商品開発」の現場では、試行錯誤の連続！時には思い込みが強すぎて大失敗！やっと思いで、発売にこぎつけても、そこから新たな困難なことが発生する！・・・でも楽しいのです！！その開発プロセスを、リアルに感じていただけるよう、様々な「水流」のハイスピードカメラによる映像や、現物確認でノズルの動きなどを観ていただきます。“モノづくりの楽しさ”をともに考え、体感いたしましょう！興味のある方、ぜひご参集ください。

令和5年度 総合的な探究の時間「出前授業」講座一覧

講座No	講師氏名	所属	タイトル	内容紹介
1限 A-10	藤木 克也	福岡雙葉小学校	世界を変える力ー私が出逢った奇跡の子どもたちー	私は教師として、これまでに多くの子どもたちと出会い、同じ時を過ごしてきました。子どもたちはたくさん奇跡を起こして、私を驚かせてきました。私はそこに、世界を変えてゆく可能性を感じています。そこで私が目撃した奇跡を少しだけ紹介します。勇気と希望の感動の物語。皆さんの人生がちょっと変わる85分。出逢いを楽しみにしています。
1限 A-11	井川 壽子	立正大学文学部文学科 英語英米文学専攻コース	ことばの世界の探訪：英語とはどんな言語か？世界の言語と英語・日本語・中国語	英語とはいったいどんな言語なのでしょうか。科目としての英語ではなく、世界で話されている、数ある言語の中の一言語としての英語の姿を眺めてみたいと思います。英語と似ている言語、日本語と似ている言語はあるのでしょうか。英語を、日本語はもちろん、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語…などの言語と比べてみたら、どんな違いが見つかるのでしょうか。いま、英語と中国語と日本語の3つの言語に注目したとき、その関係はどのようにとらえることができるのでしょうか。そもそも、世界に「言語」はどれくらいの数、存在するのでしょうか。さまざまな角度から、人間のことばのしくみについて考え、ことばの世界を旅する、楽しい時間したいと思います。
1限 A-12	東 英寿	九州大学大学院 比較社会文化研究院教授	元号と中国古典	アインシュタインよりも2000年以上前に、宇宙空間だけでなく時間の広がりも持つということが紀元前の中国古典に記載されていますし、戦争をすることは最低の策で、不戦必勝こそが最高であるという『孫子』の記載を指導者が知っているならば、現在のウクライナでの戦争は絶対に起こらなかったと思われまます。このように中国の古典は現代社会と通じていますし、元号についても中国古典がルーツであり、中国古典を理解しているならば「令和」が『万葉集』から採用されたという説が誤りであることがわかります。中国古典から現代社会を見ていきます。
1限 A-13	緒方 崇徳	福岡県総務部人事課	行政運営シミュレーションゲーム「SIMULATION福岡県2030」	人口減少、少子高齢化、地球温暖化による自然災害など、地方自治体（市町村及び都道府県）には課題が山積しています。それだけでなく、新たな課題も次々に発生しています。この講義は班単位で行います。参加者は架空の市の幹部となり、他の幹部と力を合わせ、個々の課題にどう立ち向かっていくかを考えて時間内に結論を出していきます。地方自治体、行政の視点から見た近未来の社会を垣間見てみませんか。※昨年度受講された方はできればご遠慮ください。（昨年度と同内容になります）
1限 A-14	大澤 信	九州国立博物館	博物館ってなーに？ーみんなで考える未来の博物館ー	博物館は皆さんにとってどんな場所ですか？勉強する場所で堅苦しい、展示内容が難しくて疲れちゃう、そんな意見が多いかもしれません。明治時代に日本にはじめて博物館が作られてから、そのあり方も大きく変化し、いま一つの分岐点に立っています。九州国立博物館も2025年で20周年を迎えますが、現在の来館者層の大部分が高齢者世代であり、博物館や文化財を未来に繋ぐためにも若い人たちにも関心を持ってもらう必要があるのです。今回の授業では、まず博物館の役割や学芸員の仕事について話し、どんな博物館だったら行ってみたいか、皆さんと一緒に未来の博物館のあり方を考えてみたいと思います。
1限 A-15	田村 馨 兵士 美和子	福岡大学商学部	自分の好き嫌いにこだわるのが世のため人のために生きること	かつては、自分の好き嫌いにこだわることはわがままだと批判され毛嫌いされてきた。でも時代は変わったのです。クリエイティブでイノベティブな発想と行動が世の中をより良くするために求められる中、自分の好き嫌いを起点にすることが肝要だと認識され始めています。本授業では、なぜそういう時代になったのかをビジネスや企業活動の観点から解説した上で、自分の未来シナリオをビジョンやミッション、パーパス、バリューをキーワードに作成するワーク（多くの企業が取り組んでいる、アート思考的なワーク）の場を提供します。一度、このタイミングで、自分は何のために生まれ何のために生きていくべきかを考えてみませんか。
1限 A-16	土屋 貴弘	漫画家	ログラインから始まる	「ログライン」なんて気取った脚本用語を使ってみました。要は「誰が、何をするか」のことです。あら簡単。なのに何故か、作品が世に出るかどうかはログラインで既に決まっていると言われてます。たまったもんじゃありませんが、漫画家はいつも必死になってより良いログラインを追求するわけです…。本講義では「漫画家はじめの一步」として「ログライン制作」を体験してもらおうと思います。「ログライン」は物語を作るすべての仕事の始まりで、「物語」の始まりで、そして何故か、始まるのは物語だけではありません。謎の概念「ログライン」から、人生が変わる講義を始めましょう。
1限 A-17	横山 辰夫	元福岡管区気象台	最近話題の「線状降水帯」ー発生の仕組みと災害ー	最近テレビなどでよく耳にする「線状降水帯」、大雨の原因として注目されるようになったのは比較的最近のことです。もちろん現象としては以前からありましたが、最近になってようやく大雨を降らせる仕組みがわかってきました。しかし、まだ正確に予測することは難しく気象学で今最もホットな話題です。今から6年前に福岡県筑後地方に大きな被害をもたらした九州北部豪雨を例に、積乱雲が発生するメカニズム、これが線状に並んで大雨を降らせる仕組みについてお話します。
1限 A-18	矢野真依子	森法律事務所	被告人は無罪か？（盗んだのは俺じゃない!）	受講生徒の方々には、事前に、ある窃盗事件の記録を読んでもらっていただき、被告人が犯人か否かを検討していただきます。基本的には受講生徒の希望に基づいて、裁判官グループ、検察官グループ、弁護士グループに分かれ、被告人が犯人であると考えられる理由、あるいは、被告人が犯人でないと考えられる理由について、各グループの意見を集約していただき、ディスカッションする予定です。ただし、状況に応じて、若干やり方を変更する可能性があります。
1限 A-19	宮野 英次	九州工業大学大学院情報工学研究院 知能情報工学研究系 教授	数理・AI・データサイエンスの基礎～計算の質と量～	「関数の微分を求める」「2次式の解を求める」という数学での計算問題から、「自宅から学校までの安価な通学路を求め」「複数クラブの間で体育館の使用日程を考える」という日常生活での問題まで、計算手法もしくは情報処理手法が必要になることが多い。講義では、計算手法・情報処理手法・アルゴリズムについて解説を行い、良質な計算方法が、コストや時間を大きく削減できることを紹介する。本内容は、数理・AI・データサイエンスの基礎となる。
1限 A-20	向笠 恭子	九州電力福岡支店 企画総務部広報グループ	地球温暖化とエネルギーについて考える	今、地球温暖化が大きな問題となっています。地球温暖化はなぜ進展しているのでしょうか、温暖化によって私たちの暮らしにどのような影響があるのでしょうか。地球温暖化の現状や、世界・日本が温暖化防止に向けてどのように取り組んでいるのかをご紹介しますとともに、私たちにできることを考えてみたいと思います。
1限 A-21	本田 淑子	フリー	「食」にまつわる仕事たち～食の豊かさには人生も豊かに～	毎日私たちは何かを食っています。そして我々のカラダは私たちが口から入れたものでしか作られていません。健康や脳や心にとって何が重要なか、知識があるのとないのでは生きて行く上で大きな差があるのではないのでしょうか。情報が溢れる現代の中で何をキャッチしていくかも大切なことです。食環境は刻々と進化しグローバル化が進む中で「食」に纏わる仕事は世の中には沢山あります。また仕事とは全く関係なくてもライフスタイルとして自分や大切な人の健康にも「食」は要となるはず。私は料理番組を制作したり、料理イベント企画、魚食普及、飲食店へのコンサルをしたりする仕事の中で様々な立場から食を見つめる機会を日々頂いています。皆さんと一緒に食の楽しさや大切さ、そして未来を考えたいと思っています。
1限 A-22	藤瀬 多佳子	九州大学歯学部 非常勤講師 大分県口腔保健センター 歯科医師（常勤）	Think Globally, Act Locally. 自分が変わる!?世界が変わる!?! ~国際ボランティアに挑戦~	17年間の大病院勤務を経て、1度きりの人生「歯医者が日頃のぞいている口の中から世界を見たい」と南太平洋の島国トンガ王国で2年間、小児歯科医師としてJICAボランティアに挑戦したのが国際ボランティアの始まりでした。携えて行ったものは、ありのままの自分と古今東西若男女共通の健康観でした。帰国後は九大伊都キャンパスに近い歯科医院に勤務し、日本人や留学生の診療を行いながら、時折、途上国に短期ボランティアに赴きました。異文化の中で地元の人と同じ目線に立ち、目標に向かってできることから始める。多様性を理解し臨機応変に対応して創造を楽しむプロセスで、必要な能力とは？学んだことは？経験の社会還元とは？
1限 A-23	生田 博子	九州大学留学センター国際教育部門 准教授	21世紀の北極圏：気候変動、大規模開発、先住民文化の狭間で	北極圏は、気候変動の最前線にある。アラスカでは、野生動物を日々の食卓にのせるために生存狩猟をする人々がいる一方で、グローバル経済、米國資本主義社会の一部として、州の収入の80%を占める石油開発を始め、天然ガス、金鉱、林業、漁業等、自然の資源開発が州の経済を支える。そんなアラスカで、私は研究者として約20年間暮らした。米國連邦政府、アラスカ州政府、先住民社会が、どのように北極圏の温暖化に向き合い、野生動物の保護、資源開発、先住民文化の保存に取り組んでいるのかを紹介する。

令和5年度 総合的な探究の時間「出前授業」講座一覧

講座No	講師氏名	所属	タイトル	内容紹介
2限 B-01	今坂藤太郎	九州大学名誉教授	レーザーイオン化質量分析計の開発と応用	身の回りには、危険な化学物質が数多くあります。たとえば、PM2.5に含まれる環境汚染物質、テロ襲撃で利用される爆発物やサリンなどの化学兵器剤、あるいは最近ニュースで報道されているような麻薬や覚せい剤など枚挙に暇がありません。このような化学物質を測定することは、環境汚染、テロ活動、麻薬の常習をなくすために重要です。この目的に質量分析法がよく用いられていますが、これらの化学物質を正確に測定することは、必ずしも容易ではありません。今回の講義では、私達が開発したレーザーをイオン化光源とする質量分析計が、このような物質の分析に有用であることを紹介します。
2限 B-02	熊本 真由美	香道 翠風流師範	伝統的な香りの文化を楽しむ	香道では、香りがかぐ事を心の中の耳を澄まして、ゆっくり、味わい、楽しんで頂くので、”聞く”といいますが、その香りを単に”聞く”だけでなく、「組香」という四季折々の趣向や、主題の情緒を香りの中で味わうという文学的側面もあります。この講座では、香道の歴史や香木について学び、1000年の時代をタイムスリップして、香と文学の融合である「組香」を皆様になじみの深い和歌をベースに実際に体験して、この日本の伝統文化を楽しんで頂きたいと思っております。
2限 B-03	三苦裕美子	ハートフル フラワー キャンドルズ	ドライフラワーとポップリ、木の実を使った秋色リース	20cm程のサンキライのリースにドライフラワーやポップリを自由に配置してボンドで着けていくリース作成です。世界に1つだけの貴方だけのオリジナルリースを無心になって作りませんか？色彩の勉強にもなり、自分のセンスが解ります（笑）！誰でも素敵に作れます♡
2限 B-04	大谷 賢二	(財)カンボジア地雷撤去キャンペーン(GMC) 理事長	地雷の被害とカンボジアの現状～あなたにできる国際協力～	日本と同じアジアの国「カンボジア」では、いまだに貧困や地雷の恐怖に脅かされている人々がいます。私たちカンボジア地雷撤去キャンペーンは、1998年より、カンボジア現地で地雷撤去・被害者救済・学校建設などの支援活動を行って来ました。その中で、地雷被害者は100分の1に減り、小学校にも行けなかった子どもが中学校を卒業できるようになって来ました。しかし、都市部と地雷原の格差は広がっています。同じアジア、同じ地球で生きる人間としてぜひ、貴方に出来ることがあることを知って頂きたいと思っております。たくさん写真を用意して、分かり易くお伝えしたいと準備しています。教室でお会いしましょう！
2限 B-05	佐藤 俊郎 岡 大輔	株式会社 環境デザイン機構	モダンデザインの光と影	「デザイン」という言葉は比較的新しい概念です。そして、形や色彩、かっこよさやトレンドを表現することを意味するものではありません。デザインの発想、考え方を意味する「デザイン思考」という言葉が適切です。同時にデザインは「資本主義」の伴走者として、生活を豊にしてきました。しかし、資本主義が迷走する中で、デザインの影の部分も注目されています。アートやクラフト（工芸）と何が違うのか、本当に人々のニーズを反映したデザインは可能か？皆さんと事例を交えて考えてみましょう。
2限 B-06	矢野 博久	久留米大学医学部病理学講座	「がんについて学ぼう」	「私は医師であり、病理専門医です。医学部生の病理学の講義・実習の他、顕微鏡を覗いて患者さんの病理診断（病気の最終診断）や肝臓がんの研究を日々しております。今回の講義は、「がんについて学ぼう」というタイトルで、「がんとは何か？」「日本人に多いがんとは？」「がんの発生機序は？」「がんの検査・診断法には何がある？」「がんを予防するには？」「がんの治療法は？」「がん医療に関わるスタッフとは？」などについて紹介し、がんに関する正しい知識を得てもらうのが講義の目的です。がんは日本人の死因の第1位で重要な病気です。がんをしっかりと理解して、家族やお友だちががんの正しい知識を伝えて下さい。」
2限 B-07	山木 宏一	学校法人 高尾学園 学校長 久留米大学 名誉教授	「自分の進む道」と「人体について」の二本立て	授業の前半は自分の進む道と題して、私自身がなぜ医療の道に進んだか、そして両親の職業からどのような道を選んできたかを体験をもとにはなしをする。後半の50分から60分は、人体解剖学の教育者としてなるべくわかりやすくスライドで説明する。例としては、骨格系は200個余りの骨からできていて、人体の支柱となり、空洞をつくり内臓を保護している。筋肉系は骨に付着し、収縮することにより運動する。など約100個の系統をそれぞれ説明する。
2限 B-08	小島 健太郎	九州大学 基幹教育院	相対性が導く現代の宇宙像	アインシュタインによる相対性理論は、宇宙が静的な入れ物ではなく、それ自体が変化しうる動的な実体であることを導きました。近年の宇宙観測は、実際にこの宇宙が約140億年かけて膨張し現在に至ったことを示しているだけでなく、現在の宇宙が、ダークマターとダークエネルギーと呼ばれる未知の成分が与えるエネルギーに支配されていることを強く示唆しています。これらの「ダーク」な存在の正体を理解することが、現代物理学の最重要課題の一つです。この講義では、相対性理論の考え方のエッセンスを丁寧に説明したのち、相対性理論の帰結として得られた宇宙像や「ダーク」な存在について紹介します。
2限 B-09	青木 俊之	九州大学 名誉教授 工学博士	環境に優しい風力発電システムの現状と未来について	地球温暖化をはじめとする地球環境問題が顕在化する今日、環境負荷の少ない新エネルギーの導入が重要になってきています。風力発電は、太陽エネルギーにより生じた大気の流れで、環境に優しくクリーンな再生可能エネルギーのひとつとして世界各地で開発が進められています。この講演では、風力発電システムについてその現状と未来像を優しく紹介します。
2限 B-10	中島 寿子	山口大学教育学部	「幼児教育」はどのような「教育」か	幼稚園や保育園で、どのような遊びをしていたか覚えていますか？そこには、どのような環境が用意されていたのでしょうか？幼児教育は「環境を通しての教育」を行い、「遊びを通しての総合的な指導」をしています。このような教育のあり方は、小学校以降の教育に比べると「わかりにくい」とよく言われますが、とても専門性が求められる教育なのです。この講義では、幼稚園の子どもたちと保育者の姿をもとに、保育者がどのように子どもたちを理解し、どのような願いをもって環境を整え、子どもが遊びを通して成長することを支える教育をしているのかを学んでいきます。「ただ一緒に遊んでいるだけ」のように見えて、実はそうではない幼児教育の面白さを一緒に味わってみませんか？
2限 B-11	谷口 雅基	高知大学名誉教授	Part 1 English Intonation: Tonicity (どこを強調するか) Part 2 Comparison between British and America English Pronunciation (英米の発音比較)	If we wish to understand native speakers of English correctly and speak English intelligibly, it is very important for us non-native speakers of English to learn natural rhythm and intonation as well as pronunciation. Last year I talked on rhythm and intonation (focusing on Tonality and Tone). The aim of this lecture this year is to illustrate our weak points in English intonation, focusing on Tonicity, and present some effective methods of conquering them, which will include some elements of music and physical education. The second topic this year will be 'comparison between British and American English pronunciation', because there was a question about it last year. I hope all the participants will read the powerpoint slides in advance to understand the lecture better. The lecture will be given mainly in English. 日本人英語学習者が英語母語話者の英語を正しく聞き取り、世界の人に通じるように話すためには、母音と子音のみならず、リズムとイントネーションの習得が必要です。前回はリズムとイントネーション(特に区切り方と上がり下がり)を取り上げましたので、今回はイントネーションの中で特にどこを強調するかという点におけるわたしたちの弱点および効果的な練習法を解説します。これには、音楽と体育の要素が入ります。また前年度の講義で英米の相違についてご質問がありましたので、今回は英米の発音比較についての講義も用意しました。前以て、講義のパワーポイント資料を読んでおかれると、理解度が向上します。講義は、主に英語で行います。

令和5年度 総合的な探究の時間「出前授業」講座一覧

講座No	講師氏名	所属	タイトル	内容紹介
2限 B-12	清水 和裕	九州大学大学院人文科学研究院	イスラームを通して世界を見よう	私たちが何気なく使っている「ソファ」という言葉も「ラケット」も「マスク」も、もとはといえば、みなアラビア語起源の言葉です。イスラーム文明はふだんの私たちの生活とは無縁のものであるように思えますが、私たちの身の回りには、知らないうちにイスラーム文化に由来するものが無数にあるのです。しかし、私たちはイスラーム教徒にとっての常識や彼らのものの考え方になじみがありません。この授業では、イスラームという宗教について、アラビア語という、日本語とは全く異なる言葉を通して考えてみたいと思います。ところで、あのくねくねしたアラビア文字も、アルファベットだということを知っていましたか？
2限 B-13	鈴木 光生	福岡県社会保険労務士会事務局 福岡中央支部	「社会保険労務士」という仕事	社労士（社会保険労務士）は、会社で働く従業員の方々やそのご家族も含めて、誕生から老後の年金まで、「ヒト」の一生に寄り添う国家資格者です。仕事は、会社で必要となる入社から退職までの手続きや、職場トラブルに関する相談、個人の年金相談など広範囲になります。働く人々を守る労災保険や雇用保険、健康保険、年金などの専門家として仕事をしています。今回は、実務経験を交えて社労士の仕事をお話します。社労士はやり甲斐のある職業であることがお伝えできたら幸いです。
2限 B-14	石井 祐子	九州大学 基幹教育院 人文社会科学部 准教授	絵画の見方：美術史への誘い	皆さんは、たとえば美術館で絵をみるとき、どのような視点・観点で観ていますか？「この絵は美しい、好ましい」といった感じ方から、「誰が描いたのだろう」「なぜこんな描き方をしているのだろう」「いったい幾らするのだろう」という疑問、あるいは「そもそもなぜこれが美術なの？」といった考えまで、実にさまざまだと思います。この講座では、おそらく高校までではあまり学ばない「美術史」や関連する学問分野の紹介を兼ね、いくつかの美術作品を皆で一緒にじっくりと観察してみたいと思います。美術史の研究とは、どんなことをするのかという話もできればと考えています。
2限 B-15	武内 隆明	TeachFor Japan 7D'バ'イ'- 大阪学院大学バ'ラ ル'ーツ教育デ'ィル'ク'ー 学校法人電子学園 客員教授 PWM日本証券特別 顧問	今後の激動社会を生き抜くのに必要な本場のリベラルアーツとは？	最近、日本の本屋や教育業界で「リベラルアーツ」が注目されてきているが、アメリカの本場のリベラルアーツ大学を自ら卒業し、日欧米の大手金融機関の経営トップを経験した後、日中で起業までもできた理由を、日本の高校を卒業したばかりの目線から、豊富な具体例を挙げながら包み隠さずシェアする。今後予想される激動の国際社会で生き残る「人生」の参考になると確信する。
2限 B-16	馬場 伸一 家永泰寿彦	福岡市役所 スペシフィックカ イロプラクティッ クあとらす	実は世界から憧れられている日本の高校生活/日本のソフトパワー	マンガ、アニメ、ゲームなどの日本のポップカルチャーが世界中で愛されていることを映像で実物を見せながら解説します。また日本の「食」は海外の人を驚倒させるレベルに洗練されており、こんなに美味しいものが安く食べられる国は日本だけです。そして日本の高校生活が、実は結構よその国の人から羨ましがられているということをお示しします。よその国の高校には、運動会も文化祭もありません。国によっては生徒の恋愛が禁止されているところすらあります。これから海外に出ていくこともあるであろう修猷生のみなさんが、日本人であることをさらりと誇れるように、事実を紹介していきます。
2限 B-17	山本 茂雄	中央開発株式会社 九州支社 企画営業部	大地とともに生きる ～地球科学と災害を考える～	私たちは、海があり、豊かな大地がある生命の惑星「地球」に住んでいます。近年、環境問題や自然災害など地球環境の変化による影響が注目され、地球科学（地学）の知識の必要性が高まっています。本講座では、ダイナミックに変動する地球についての理解を深め、頻発する地盤災害について学びます。また、地球科学や災害の知識を生かした建設・地質コンサルタントの仕事を紹介いたします。
2限 B-18	小島 立	九州大学副理事・ 大学院法学研究院 教授	文系と理系を分けることの意味と無意味——「空飛ぶクルマ」の社会実装についての文理融合研究を通じて考えていること	皆さんは、文系と理系のどちらを選択しましたか、あるいは、選択しようと考えていますか？現在のわが国の高校や受験制度では、文系または理系のいずれかを選択しなくてはならないのが一般的ですが、私たちが現代社会で直面している課題を見渡すと、文系または理系のいずれかの知識だけでは解決が難しくなるものばかりです。私は、現在、未来社会の新しい移動手段（モビリティ）として期待されている「空飛ぶクルマ」の社会実装について、文系と理系の研究者と一緒に学際的な研究を進めています。講義では、その研究の一端をご紹介しながら、私たちが文系と理系の区別を超えてどのように学ぶべきか、どのように社会的な実践や課題解決等を行っていくべきかといったことについて、皆さんと一緒に考えたいと思います。
2限 B-19	浜崎陽一郎	株式会社Fusic (フュージック) 取締役副社長	ChatGPTが変えた景色 ～生成AI時代に求められる能力とは～	2012年にDeep Learning登場以降、AIの現実的な活用が可能になり、更に2022年11月のChatGPTの爆発的な普及により、今世界では、AIを中心としたテクノロジーによるビジネスの刷新が急速に進んでいます。つまり「テクノロジーが前提となる社会」に着々と向かっていると言えます。その中で、AIやクラウドコンピューティング、量子コンピュータ等を事業の中心に据える僕らが、テクノロジーの現在地、つまり社会やビジネスの現場でテクノロジーがどこまで活用されているのかをお話します。さらにテクノロジーの過去・現在・未来を線で捉え、これからテクノロジーはどんな可能性を秘めているのか、今後の展望にも触れたいと思います。一方「AIは人の仕事を奪うのでは？」といった質問をよくされます。それに対する僕なりの回答と共に、これからテクノロジー前提の社会に飛び込む学生の皆さんに何が求められているのか、そのために必要な行動とは何なのかを、本講義でお話します。
2限 B-20	藤田 英明	長崎国際大学 薬学部機能形態学 研究室	美白と分子細胞生物学、薬学部について	美白研究は日本を含めたアジアにおける化粧品開発では重要なテーマの一つです。分子細胞生物学の分野で、細胞小器官のひとつリソソームへのタンパク質輸送を研究していた私は、ある時から美白研究に興味を持ちました。私がなぜ美白研究に興味を持ち、これまでどのような研究を行ってきたか、また今後どのような研究を行うつもりなのかをお話してみたいと思います。研究はたくさんの思いつきや偶然の出会いが進むべき道を教えてくれることがあります。私の研究者経験が皆さんの将来展望に役に立てば幸いです。併せて、進路としての薬学部についてもご紹介したいと思います。
2限 B-21	青木 博史	九州大学大学院 人文科学研究院 教授	「いろはうた」から見る日本語	「いろはうた」は現在の五十音図に相当するもので、江戸時代までは人々の生活に密着したものでした。「かるた」や「町火消し」など、様々なところに用いられていましたが、今ではほとんど見ることはありません。では、この「いろはうた」、一体いつ頃から存在していたのでしょうか。また、この古い「うた」から、当時の日本語のどのような姿が見えてくるのでしょうか。この講義では、「いろはうた」を手がかりに、古代の日本語の一部を垣間見たいと思います。
2限 B-22	施 光恒	九州大学大学院 比較社会文化研究 院 教授	「グローバル化」と「国際化」—よりよき、より公正な世界秩序を構想しよう！	「グローバル化」は、よいところばかりではありません。日本を含む多くの国で、経済的格差の拡大や民主主義の機能不全、国民意識の分断といった深刻な社会問題を招いています。今回の講義では、グローバル化が様々な社会問題を引き起こすメカニズムを学び、その改善策を考えます。
2限 B-23	山根 明弘	西南学院大学 人間科学部・社会 福祉学科	日本人の「猫観」と猫文化	古代エジプト人が猫を神格化し女神（バステト神）として崇めたように、われわれ日本人も昔から独特な「猫観」を持っているようです。たとえば、江戸時代の浮世絵師の歌川国芳の作品のなかには、人間の着物をまとうて擬人化された猫たちが描かれています。同じように、日本のアニメには猫がたびたび登場し、しかもその猫たちが人間のことばを話します。このようなユニークな発想や感性は日本人ならではのものではないでしょうか。今回の講義では、独特な「猫観」によって培われた日本の「猫文化」について紹介してみたいと思います。